

外傷や脊椎疾患の 後遺症診断書の書き方

—訴訟に巻き込まれない！

患者とのコミュニケーションの取り方—

痛みと裁判の鑑定の専門家が分かりやすく教えます。

大阪行岡医療大学 医療学部
早石病院 疼痛医療センター

三木健司先生

